

～皆様お世話になりありがとうございました～

寒暖定まらぬ日々ですが、冷たい風に首をすくめながらも街路樹を見上げますと木々が芽吹き始め春の訪れが間近であることを実感致します。保育園では昨日、2歳児（2階森のおうちに）と5歳児（1階虹のおうちとポレポレに）が引っ越しを終え新しい生活が始まりました。「大きくなった！」ことの喜び一杯、元気な子ども達です。

さて、私はこの3月31日をもちまして退職させて頂きます。平成25年4月より「かつしか風の子保育園」の立ち上げ準備に携わり平成26年4月1日開園致しました。当初を振り返りますと、まずこの園舎をどのように使い子ども達が安全で安心して楽しく暮らしていけるか～職員と共に考え、試行錯誤の日々・・階段も少人数ずつ職員と共に昇り降りし、安全な使い方を伝えながらの繰り返しでした。2階から3階・屋上の階段には危険防止の為の柵がありました。また、散歩になかなか行くことが出来ず保護者の皆さまからは要望があがっておりました。4年を経た今では、毎日の繰り返しの中で園舎での安全な使い方や生活のルールも身につけ、散歩へも日常的に行けるように成長致しました。おかげさまで大きな怪我もなく今まで過ごすことが出来ました。

また、父母の会の設立にも保護者有志の方々のご尽力をいただき、1年間の準備期間を経て設立することが出来、現在も多くの父母の皆様のご協力のおかげで父母の会を運営して頂いております。

今、子ども達の元気な日々があり、子どもと職員が共に過ごせることは保護者の皆様の暖かいまなざしとご協力のおかげと心から感謝申し上げます。

まだまだいたらぬ点や課題もありますが、職員一同、子どもにとって安心で楽しい第2のおうちであるよう、一層の努力をしてまいりたいと思います。

長い間ありがとうございました。



平成30年3月1日  
長澤 由利

次期園長には  
津井溜 清美(現青戸もも保育園園長)が着任致します



# 3月園だより

かつしか風の子保育園 2018年3月1日

## 今月の予定

- 1日(木) 一時保育予約開始日
- 2日(金) イベント予約日
- 3日(土) 入園説明会
- 6日(火) ほのほのくらぶ(りの)
- 7日(水) フラワーアレンジ(りの)
- 8日(木) 身体測定
- 15日(木) 避難訓練
- 18日(日) 卒園を祝う会
- 19日(月) おはなしころりん(りの)

## 今月の保育

### ◎虹のおうち◎

2歳児が進級に向けて慣れた大人と森の部屋で1ヶ月生活をするため2月28日にお引っ越しをしました。それに伴い5歳児の大きい仲間が虹の部屋を生活の拠点とする1ヶ月がスタートします。

これまでも大きい仲間が虹の部屋にやって来て遊び相手をしてくれたので、虹の子ども達にとっては遊んでくれる大好きなお兄ちゃんお姉ちゃんとのやりとりの機会が増えることとなります。安心してコミュニケーションできる相手が大人だけでなく少し大きい子どもにまで広がるこの3月の保育。人との関係作りの力が育った子ども達それぞれが大きい仲間との暮らしの中で見せる姿を見守り仲介していきます。

そして卒園・就学を控える大きい仲間達にとっても、こんなに自分が小さかったことや周りに大切に育てられてきたことを感じる機会となり小さい子ども達とのやりとりが就学前の緊張感がホッと和らぐきっかけとなるよう考えていきます。

### ◎森のおうち◎

引越して、2歳児の子達が新たに森の仲間になりました。この引っ越しを本当に楽しみにしていましたが、環境が大きく変わるので丁寧に見守りたいと考えています。

小さい仲間は紙芝居や絵本をしっかりと聞けるようになりました。そんなゆっくりとした時間を大切に過ごしていきます。

真ん中の仲間は、森で一番大きい仲間になります。期待もあこがれもいっぱい！食事の配膳も皆の為に張り切ってやっています。また、卒園を祝う会へも出席します。大きい仲間へ「ありがとう」の気持ちを伝えたいと考えています。

そしてこの後の1か月、大きい仲間は虹の部屋を拠点として過ごします。でも、施設全部が彼らのフィールド。仲間同士で考え、行動する場面が増えてきます。また、これからの歌や太鼓、製作～いろいろな取り組みの活動はぎっとみんなの大きな力になることと思います。

## お元気で また遊びに来てね

- 大島 晴哉さん・・・4月から幼稚園に入園します
- 倉島 大和さん・・・4月から幼稚園に入園します
- 浅野 陽翔さん・・・4月から幼稚園に入園します

### ◎虹のおうち◎

たねグループの子ども達の自己主張の姿が変わってきました。同じ玩具が使いたい時、今はやりたくない時、抱っこして欲しい時、これまでお泣いて表すことが多かった子ども達が「かして」「いやいや」「だっこ」を片言や仕草で表すようになりました。

ふたばグループの子ども達は毎日イメージを共有した遊びを繰り返しています。それは園庭のある場所に「オニがいる」というもの。そこに行っても「オニいる?」「オニ(出て)きちゃう!」「鬼はそと!」と日々繰り返しています。いつも同じ展開に見えますが「大丈夫よ」と声を掛けあう日もあり、見えない物を見ながらお互いの言葉にドキドキしたり安心したりする姿が微笑ましいです。

よつばグループの子ども達のごっこあそびは個々のイメージが豊かになってきたことで楽しく展開しています。三輪車で「ピーポーピーポー」と行くお友達に合わせてその場でお腹を押さえて倒れてみたり、お店屋さんでは「いらっしゃいませ」「～ください」のやりとりで「ちょっと待ってください」のセリフが効いて作業が増えたり・・見たことや経験したことをごっこ遊びの中で表すことで遊びが深まっていることを感じます。

つばみグループは屋上での遊びを楽しみに過ごしました。固定遊具や乗用玩具でめいっいっぱい遊んだ後はさすがに疲れて、着替える際には寝転んだりします。「手伝ってほしい時は言ってくね」と声を掛けたらあっちからもこっちからも「手伝ってー!」。それぞれの気持ちを受け入れ、頑張る姿を見守り、お引っ越しに向けて頑張らせ過ぎず、そして期待が膨らむよう過ごしました。

### ◎森のおうち◎

2月末に行った引越しまでに家族ごとに取り組む場面がありました。ポレポレでの食事の席を決めたり、布団敷きや配膳の係りを決めたり～そんな話し合いの中で皆が進級する事への期待が膨らみました。

また、真ん中の仲間は、味噌作りを行いました。今飲んでいるお味噌汁は、今年の今頃、今の大きい仲間が作った物です。小さい仲間の子達は味噌汁が大好きで、「ふっ～!大きい仲間が作ったお味噌!おいしい!」と食事のたびにつぶやいています。そんな言葉がみんなのやる気に繋がります。

「こんな風に作ります」という話し合いから始め、当日を迎えました。味噌玉を作り容器に入れていく作業ですが、なんだかみんな緊張気味。今日作っても、今日食べられるわけじゃないけど～みんなが大きい仲間になった今頃が食べごろ。そんな日を夢見て容器の蓋を閉じました。



巣立ちを向える大きい仲間たち

就学に向けて、お昼寝がなくなり午後の時間も活動が出来るようになりました。中青戸学童クラブに遊びに行ったり、卒園を祝う会で胸に飾るコサージュを作ったり～大きい仲間としての活動が充実しています。また、卒園を祝う会で歌や太鼓の練習も始まり、淋しい気持ちもありますが、「一年生になるんだ!」という期待もいっぱいです。

